

会場/当館1階ホール
時間/10:00~11:30
定員/80名 参加費/無料
申込み/不要(当日先着順)

5月 9日(土)
歴史講座
「土佐藩の参勤交代
～海を越え山を越え、
はるばる江戸へ～」
第1回 土佐藩の参勤交代
講師:水松啓太(当館歴史担当学芸員)

6月 20日(土)
美術工芸講座
「見る技術
～はじめての日本美術③～」
第1回 能装束と能面 きほんの「き」
講師:丸塚花奈子(当館美術工芸担当学芸員)

7月 11日(土)
歴史講座
「土佐藩の参勤交代
～海を越え山を越え、はるばる江戸へ～」
第2回 海を渡る大名船団
講師:横山和弘(当館歴史担当学芸員)

7月 25日(土)
保存修復講座
「文化財を探る科学の力」
第1回 文化財を探る最先端の科学技術
講師:田井東浩平(当館保存担当学芸員)

地域文化講座 (全3回)

「地域」をキーワードとして、過去と現在、理論と実践、人文科学と社会科学を行き来しながら、歴史の流れの中で「今」を総合的に考える方法を模索する連続講座(年3回)です。

《開催予定》
第1回:地域の歴史を学び、調べる
第2回:地域課題の分析
第3回:地域における実践紹介

第1回 地域文化講座

開催日:令和8年6月20日(土)
時間:13時30分~15時30分
講師:片岡 剛(当館歴史担当学芸員)
会場:当館1階ホール
定員:50名(要事前申込・先着順)

※詳細は決まり次第、当館HPまたはチラシ等でお知らせします。

参加費 無料

活動レポート

Japanese Cultural Experience
外国人のための日本文化体験講座

当館では、「Japanese Cultural Experience」と題し、高知県内在住の外国人の方を対象に、日本や高知の歴史文化を体験的にご紹介する講座を開催しています。先日(3月22日)は、「日本の城郭を探検する」というテーマのもと、高知城をご案内しました。



今回は、城郭(近世城郭)の防御の仕組みを中心に、城郭の縄張りや江戸時代に修復された石垣、二ノ丸・三ノ丸にかつて存在した御殿等についても解説しました。

参加者は、石垣や矢狭間堀に実際に触れ、横矢掛かりからの攻撃場面を想像したり、天守の急な階段に驚いたりするなど、現地ならではの体験を楽しまれました。高知城に興味を持っていただけたようで、「高知城では何回、戦いがありましたか?」「石垣の石はどこから運ばれてきたのですか?」などの質問も寄せられました。

この講座は、体験を通じて、日本や高知への愛着を深めていただくことを目的としています。高知と世界をつなぐ博物館の体験学習の一つとして、これからも文化活動や国際交流に携わるさまざまな方々と協力しながら、活動を続けて行きたいと思っております。

教育普及課長 横山和弘

季節の郷土料理教室 - 土佐田舎寿司づくり

多様な地域文化の紹介を目的に開いている郷土料理教室。28回目の今回は「土佐田舎寿司」を作りました。



全国的にも珍しい山菜や野菜を使ったお寿司は、今や県外・海外の方からも注目される存在です。一方、高知の伝統的なお寿司は、季節折々の特別な時に食べる「行事食」が基本のため、県民でも「作り方までは知らない」という方が多いと聞きます。そんな背景もあってか、田舎寿司(郷土寿司)は当館の料理教室の1番人気メニューです。

3月28日(土)の会では、講師に「JA高知市女性部直販部会なるクラブ」の皆さんをお招きし、大葉や筍など春の味覚をはじめ、ミョウガやリュウキュウなど高知の食材を使って実習を行いました。参加者の皆さんは、柚子果汁の効いた酢飯の香り漂う会場で、8種類の押し寿司や棒寿司づくりを体験されました。さらに、お寿司の仕切り「ハラン」の切り方や血鉢の盛り付け方のレクチャーもあり、幅広く寿司文化に親しんでいただけたと思います。

もちろんお味も抜群で、試食後は「全部美味しかった」「家でも作りたい」などのお声が聞かれました。

総務企画課 主任企画員 筒井聡史

お得な年間観覧券が
オススメです

城博の展示は、年間5回の企画展に加えて総合展示室2室も約2ヶ月毎に展示替え。年間観覧券があれば入館もスムーズ。ぜひご利用ください。

年間観覧券 / 2,000円
※有効期限は購入日から1年間

各種会員制度もご利用ください
友の会 年間観覧券と様々な特典がついた会員制度です。

年間 3,500円

情報会員 城博ニュースのほか、展示や行事・催し物などのお知らせをご自宅にお送りします。

年間 500円

友の会、情報会員の
詳細はこちら



開館時間 9:00~18:00 (日曜日は8:00~18:00) ※展示室への入室は閉館30分前まで

休館日 12月27日~1月1日

観覧料 ◆企画展開催期間中...800円(640円)
◆その他の期間...500円(400円) ※()は団体20名以上の料金
◆高知城とのセット券 (当館企画展開催期間中)1,040円 (その他の期間)800円
◆無料の方 ●高校生以下 ●高知県・高知市長寿手帳をお持ちの方
●身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳、戦傷病者手帳、被爆者健康手帳所持者と介護者1名は無料

交通アクセス ◆お車 高知自動車道高知ICから約15分、一般来館者用の駐車場はございません。高知公園(高知城)駐車場など周辺の有料駐車場をご利用ください。※障害者用駐車場(2台)あり
◆JR JR高知駅からとさでん交通路面電車(はりまや橋方面行き5分)はりまや橋下車にて乗り換え、高知城前下車、徒歩2分
◆飛行機 高知龍馬空港から空港連絡バスにてはりまや橋下車、徒歩約20分

高知県立
高知城歴史博物館
(指定管理者:(公財)土佐山内記念財団)

〒780-0842 高知市追手筋2-7-5
TEL.088-871-1600
FAX.088-871-1619

高知城博 検索



発行日/令和8年(2026)5月22日 編集・発行/高知県立高知城歴史博物館 印刷/共和印刷株式会社

城博ニュース

企画展

猪突猛進!
幕末の板垣退助

- お知らせ
- 城博コレクションの名品・逸品「清岡公張書状」
- 総合展示室 ピックアップ
- 展示室開室スケジュール
- 講座・催し 開催情報
- 活動レポート 外国人のための日本文化体験講座 季節の郷土料理教室

ジョー・ハクLINE公式アカウント

展示や講座・イベントなど
最新情報をお届けします
本誌ジョー・ハクニュースも
いち早くお届け



猪突猛進!
幕末の板垣退助
ITAGAKI TAISUKE
企画展 自由民権運動の指導者
退助はなぜリーダーになれたのか?
知られざる前半生!
令和8年/2026年 会期中無休
よさこい高知文化祭2026 応援事業
6月27日土 ▶ 9月6日日

お知らせ

2026(令和8)年度の年間スケジュール

ホームページから企画展、総合展示室、城博講座の年間スケジュールをご覧ください。



2026年度は3月に開館10周年を迎えます! 記念企画展「山内一豊とその時代」開催!



「Social Story(ソーシャルストーリー)はじめて博物館に行きます。」を発行しました

発達障害の方をはじめ、博物館にはじめて訪問する方、利用することに不安を感じる方などが、どなたでも博物館を楽しみながら過ごすことができるよう、わかりやすく説明した博物館案内です。

ホームページから閲覧・ダウンロードしていただけます。送付をご希望の場合はお電話にてお問い合わせください。



図録好評販売中!
企画展「さんごをまとう
一あこがれの帯留・かんざし」



通信販売 TEL 088-871-1600(通信販売係まで)
これまでに発行した図録も好評販売中です。当館ホームページをご覧ください。



猪突猛進！ 幕末の板垣退助

TAISUKE
ITAGAKI

令和8年/2026年 6月27日(土) ▶ 9月6日(日)



石版画
「戊辰戦争従軍土佐藩兵」
明治31年(1898) /
撮影は明治元年
小山朝和氏所蔵 /
高知市立自由民権記念館保管

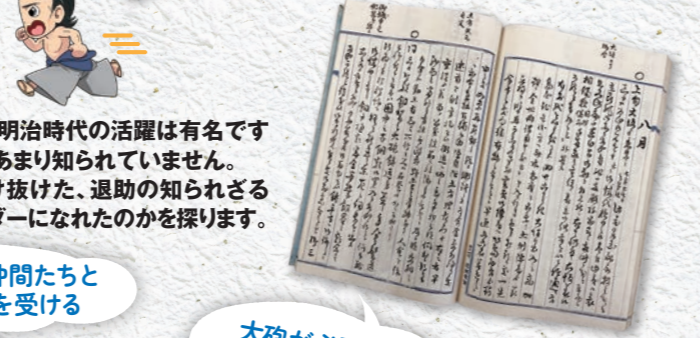


洋行先のパリで
購入した
現存する日本最古の
ルイ・ヴィトン

ルイ・ヴィトン社製トランク
明治15年(1882)11月9日購入
小山朝和氏所蔵 / 高知市立自由民権記念館保管



仲間たちと
死地を乗り越えて
撮影した写真を
もとに作製



寺村左膳日記
文久3年(1863)
佐川町立青山文庫

ガキ大将として仲間たちと
悪さをして処罰を受ける

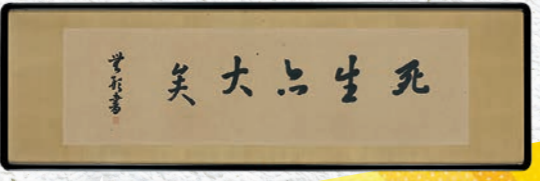
板垣退助年譜
江戸時代後期～明治時代初期(19世紀)
高知県立高知城歴史博物館

大砲が必要なら
一番に所有の金属類を
すべて献納



馬が大好き、馭初に率先して参加

本町御馭初乗馬所の図(土佐中行事絵巻より)
大正時代(20世紀) / 高知県立図書館



文字を書きながら退助が書いた貴重な書

板垣退助一行書「死生亦大矣」
近代(19世紀)
小山朝和氏所蔵 / 高知市立自由民権記念館保管

企画展の狙いと見どころ

明治元年に退助は数えで32歳。明治時代の活躍は有名ですが、幕末の若かりし頃の足跡はあまり知られていません。幕末の動乱を猪突猛進で駆け抜けた、退助の知られざる前半生から、退助がなぜリーダーになれたのかを探ります。

退助の趣味嗜好も関係資料から紹介

退助の好きな食べ物は、半熟卵・鮎の塩焼き・潮江蕪(潮江菜)であることが残された記録から分かっています。愛読書は『孫子』、兵法書を好んで読み、柔術や剣術などの武術にも励んでいたと伝わります。幼いころから無類の相撲好きで、晩年は相撲界の振興や力士の保護・育成に尽力し、国技館の命名にも携わりました。

関連行事

1 記念講演会

帝国議会開設後の板垣退助の
政党論と政党指導

- 日時: 8月16日(日) 14時～15時30分
- 講師: 真辺 美佐氏 [立正大学教授]
- 定員: 80名(先着順)
- 会場: 当館1階ホール

2 学芸員講座

幕末の板垣退助

- 日時: 7月12日(日) 14時～15時30分
- 講師: 高木 翔太 [当館学芸員]
- 定員: 80名(先着順)
- 会場: 当館1階ホール

4 学校の先生向け 講座と展示解説

板垣退助～学校での紹介を意識して～

- 日時: 8月8日(土) 13時30分～16時
- 講師: 濱田 実侑氏 [高知市立自由民権記念館学芸員] 高木 翔太 [当館学芸員]
- 会場: 当館1階ホール
- 共催: 高知県教育センター、高知市立自由民権記念館

5 学芸員による展示解説会

- 日時: 7月18日(土)・8月23日(日)・9月6日(日) いずれも10時30分～11時
- 会場: 当館3階展示室
- 参加費: 無料(要観覧券/申込不要)

申込方法 など

- 1・2: 6月3日(水) 9時以降に当館に電話かFAXで氏名・電話番号をお知らせください。
- 3: 7月1日(水) 9時以降に当館に電話かFAXで氏名・電話番号・住所・参加者の学年・同伴人数をお知らせください。
- 4: 高知県教育センター特別講座(郷土資料の活用)担当(TEL088-866-5155)へ、お問い合わせください。

3 刀について知ろう! はじめての居合体験!

高知に伝わる居合の流派と板垣退助の意外な関わりについて紹介。先生に教わりながら、刀の扱いを体験してみよう!

- 日時: 8月1日(土) 10時～12時
- 講師: 氏原 俊一氏 [無双直伝英信流師範]
- 対象: 小中学生
- 定員: 20名 (保護者の同伴可/抽選)
- 集合場所: 高知県立武道館剣道場

板垣退助ってなにをした人?

土佐藩上級武士の家に生まれた板垣退助(1837～1919)。明治元年(1868)の戊辰戦争で土佐藩兵を率い、維新後は国会開設を求めた自由民権運動の指導者として活躍したことで知られています。退助のことを何も知らなくても大丈夫! 企画展の最初のコーナーで、一から退助の足跡を学べます。

名品逸品

古文書をはじめとした歴史資料や歴代藩主の御道具など、6万7千点の土佐藩主山内家資料を核とした土佐藩・高知県ゆかりの収蔵資料の中から、学芸員がオススメの名品や隠れた逸品をご紹介します。

清岡公張書状

島村寿太郎宛

慶応3年(1867)
9月17日

この手紙は、追伸にある「とても退助は助からん」のフレーズで、板垣ファンの間ではよく知られた資料です。幼馴染の後藤象二郎が親友の身を案じて発した言葉ですが、退助が直面していたこの危機的状況とは、一体どういったことだったのでしょうか。

答えを急ぐ前に、まず手紙の背景を整理します。差出人は、脱藩して長州に身を寄せ、尊王攘夷運動に身を投じた土佐藩士の清岡公張です。手紙を土佐で受け取ったのは、土佐勤王党の盟主武市瑞山の義弟として知られる島村寿太郎です。当時は、徳川宗家を存続させつつ諸侯会議による政治を目指す公議政体派と、武力倒幕派が対立しており、天下の形勢が定まっていなかった時期でした。

手紙の本文には、公議政体派の寺村左膳が京都への出兵準備で土佐に帰ることになったので、武力倒幕派(退助)は出兵組に選ばれないのではないかという懸念や、出兵が難しい状況の退助に、脱藩を勧めてはどうかという提案が記されています。この時期の土佐藩は、公議政体派路線をとっており、手紙の翌月には「大政奉還建白書」を提出しました。しかし結果的に、戊辰戦争が勃発し、土佐藩は武力倒幕に舵を切ります。そして退助は、脱藩せずに土佐に留まっておられ、すぐに土佐藩兵を率いて参戦し、宿願を叶えました。

さて、冒頭の問いに戻りましょう。退助は、幕末に尊王攘夷や武力倒幕の活動を行うなかで人脈が広がり、頼ってきた水戸浪士中村勇吉や相良総三らを江戸の土佐藩邸に勝手にかくまっていたため、退助が切腹になるのでは? とても退助は助からんと、後藤は考えたのです。窮地に立たされた退助ですが、前藩主山内容堂に浪士らをかくまっていたことをすでに報告していたので、難を逃れました。

もし、退助が脱藩・切腹していたら、土佐藩の戊辰戦争は変わっていたのでしょうか。想像を膨らませてくれる資料を、夏の企画展で展示します。

資料学芸員 高木翔太

歴史と美術、2室の総合展示で山内家資料の魅力を満喫

総合展示室 展示情報

総合展示室 第2期 5月22日(金)～7月27日(月)

1

土佐藩の歴史

ピックアップ 鯉血
土佐の名物といえば鯉。今期は、江戸時代に土佐藩の特産品として全国に知られた鯉にちなみ、土佐藩の豪商の家に伝わった鯉血を展示します。本物の鯉と見間違えるほど精巧な鯉形の漆器は一見の価値あり。土佐藩の歴史とあわせてご覧ください。



総合展示室 第1期 4月24日(金)～6月29日(月)

2

大名道具と土佐の文化

ピックアップ 宇治川先陣図

「平家物語」屈指の名場面、宇治川の先陣争い。大画面から挿絵まで、誰もが知る名場面を絵師たちがそれぞれどのように描いたのか、見比べてみましょう。



展示室開室スケジュール ●令和8年度の年間展示スケジュールおよび講座・催し物スケジュールは、当館のホームページにてご覧いただけます。

3F	5月	6月	7月
総合展示室1 土佐藩の歴史	第1期～5月11日(月)	5月22日(金)～	第2期～7月27日(月)
総合展示室2 大名道具と土佐の文化	第1期	～6月29日(月)	7月10日(金)～ 第2期～8月24日(月)
特別展示室 企画展	さんごをまとうーあこがれの帯留・かんざしー ～5月24日(日)		猪突猛進! 幕末の板垣退助 6月27日(土)～ ～9月6日(日)